

## 知るぽると 金融教育プラザ

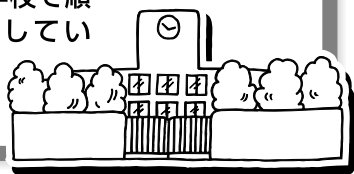
中学生・高校生  
は考えています。



中学生「おかねの作文  
コンクール」には約  
3,200人、高校生「金  
融と経済の明日」小論  
文コンクールには約1,900人の  
方々からご応募いただきました。

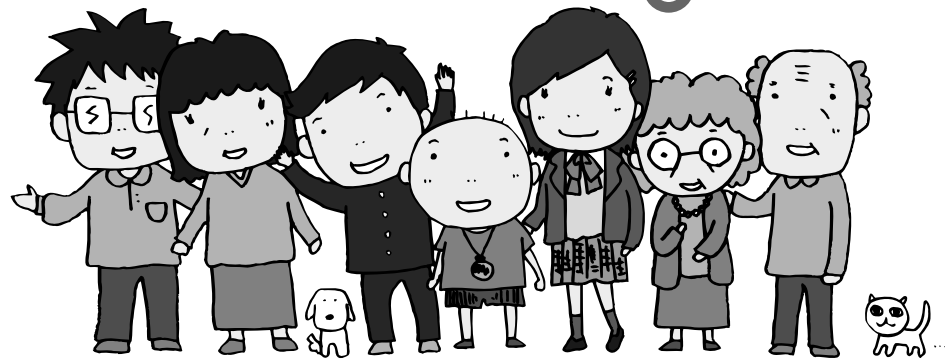
学校でも考えています。

金融・金銭教育研究校（全国約  
150の幼稚園、小・中・高校）で  
実践中、金融教育公開授業を全国  
29の学校で順  
次開催してい  
ます。

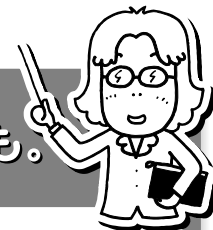


マネー情報 **知るぽると**  
金融広報中央委員会  
(事務局 日本銀行情報サービス局内)

# おかねについて 考えてみよう



先生方にも。



「金融教育ガイドブック  
～学校における  
実践事例集～」  
など、多数の資料が  
ご利用いただけます。



皆様の考える  
手助けに。



「きみはリッチ？  
—多重債務に陥らないために—」  
「これであなたもひとり立ち  
～自立のためのWORKBOOK～」  
などを提供  
しています。



各種資料や右記の作文・小論文コンクールの受賞作品は  
ホームページでご覧下さい。

[www.shiruporuto.jp](http://www.shiruporuto.jp)

知るぽるとの「知るぽると」は、「港」「入口」という意味です。政府、日本銀行、地方公共団体等が協力して、正確でわかりやすい金融経済情報を提供しています。  
金融教育プラザは、知るぽるとの中で、社会的な関心が高まっている学校における金融教育を支援している部署です。

## 第39回「おかねの作文」コンクール

特選(5名)

- 金融担当大臣賞  
「クレジット、ローンの魔力と魅力」高橋 菜央(東京・世田谷区立千歳中学校3年)
- 文部科学大臣賞  
「苦い経験から学んだお金の大切さ」岩波 彩香(大阪・貝塚市立第四中学校3年)
- 日本銀行総裁賞  
「電子マネー」岡部 憲和(東京・東京大学教育学部附属中等教育学校3年)
- 日本PTA全国協議会会長賞  
「お金を使った後に」太田 美沙希(福岡・福岡県立育徳館中学校3年)
- 金融広報中央委員会会長賞  
「牛から学んだお金の大切さ」有波 詩織(新潟・上越教育大学附属中学校1年)

秀作(5名)

- 「貯金箱への期待」林 春薫(神奈川・聖園女学院中学校2年)
- 「魔法のプラスチックマネー」天池 莉穂(神奈川・川崎市立塚越中学校3年)
- 「誰かのお金」黄楊 麻理(静岡・浜松市立湖東中学校3年)
- 「金融商品」諸富 純(京都・京都府立洛北高等学校附属中学校3年)
- 「私の未来を創るおかね」河嶋 春香(京都・与謝野町立江陽中学校3年)

## 「金融と経済の明日」 第4回高校生小論文コンクール

特選(5名)

- 金融担当大臣賞  
「『自己責任』がとれる大人になるためには」  
黒川 文香(福岡・筑紫女学園高等学校2年)
- 文部科学大臣賞  
「働くことは生きること」米満 愛美(福岡・福岡県立八幡高等学校2年)
- 日本銀行総裁賞  
「社会を知ることの大切さ」佐々木 梨絵(愛知・愛知県立知多翔洋高等学校2年)
- 全国公民科・社会科教育研究会会長賞  
「『働く』を考える」福田 裕子(福岡・福岡県立八幡高等学校2年)
- 金融広報中央委員会会長賞  
「仕事が教えてくれたこと」三浦 良美(愛知・愛知県立国府高等学校3年)

秀作(5名)

- 「宝くじと働く意味」伊藤 悠(福島・福島県立福島高等学校1年)
- 「公共の福祉とわたしの夢」仲田 莉果(静岡・静岡県立富士宮西高等学校1年)
- 「『自己責任』と『機会の平等』について」黒木 毅(福岡・福岡県立筑紫丘高等学校2年)
- 「経済とこころ」丸尾 宗一郎(大分・大分東明高等学校2年)
- 「我々は株にどう向き合うべきか」山崎 貴大(長野・東海大学付属第三高等学校3年)